

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般財団法人 東京スポーツ新聞格技振興財団

今期事業は下記の通り行いましたのでご報告申し上げます。

1. 当法人は定款において、以下の事業を行うことが定められている。

- (1) レスリング及び柔道の競技者の育成及び国内外の競技大会への参加に対する助成
- (2) レスリング及び柔道の大会における成績優秀者に対する表彰
- (3) その他目的を達成するための必要な事業

2. 前各項の事業目的により当年度において行った事業として、

- (1) 令和6年5月8日に公益財団法人日本レスリング協会に対し、2024年パリオリンピックでの金メダル獲得に向けた競技者の育成に対し金1000万円の助成を行った。
- (2) 令和6年5月29日公益財団法人全日本柔道連盟に対し、・第44回全国少年柔道大会・全国小学生育成プロジェクト2024・・佐賀国体イベント事業・2024年度文武両道杯全国高校柔道大会に対し金600万円の助成を行った。
- (3) 令和7年1月10日公益財団法人全日本柔道連盟を訪問しパリ五輪大会柔道競技成績優秀者（金メダリスト）4名に対する表彰状を中里専務理事に手渡し、報奨金を同1月15日に各人の金融口座に振込んだ。

令和7年1月8日グランドプリンス高輪にてパリ五輪大会レスリング競技成績優秀者（金メダリスト）8名に対し表彰状を手渡し、報奨金を同1月21日に各人の金融口座に振込んだ。

以上